

最終目標	基本施策	中間目標	施策	No.	指標名	重要指標	指標改善	方向性	H20 [基準]	H21	H22	H23	H24	H25	中間 (H25)	最終 (H27)	昨年度評価	評価	最終評価	重点化施策	その他 (疑問・意見)
みんながすこやかに子育てできるまち	働きながら子育てしやすい保育環境が整い、だれもが安心して子どもを育てられる	01-01-01 子育てと仕事の両立の支援		1	年度当初の保育園待機児童数		・男性・女性それぞれ育児休暇利用率	↘	4人	12人	2人	12人	7人	5人	0人	0人	やや遅れている	(緑)半端な数はどう埋め合わせるか(待機児童) 保育園待機児童数 H24:122人 H25:5人 計127 ÷2≒63でほぼ平均値で若干減少傾向。 (緑)学童クラブ施設毎のニーズを満たしているか? 施設によっては諦めている家庭もある。 (黄)育児休暇利用率がもっと高くてもよいのでは? (赤)待機児童最終目標は達成可能な数値の方がよいのでは? (赤)指標が一つも達成されていない。 最終まで2年となると達成ハードルが高い。	おおむね順調	15	・数値に表さないと評価できないのか? ・最終目標が厳しいのでは(特別保育園)?
				2	放課後児童クラブへの入所希望者が入所できている割合	↗		99.46%	99.46%	100%	99.74%	99.92%	99.9%	100%	100%						
				3	特別保育実施園数	↗		11園	11園	12園	12園	13園	14園	15園	20園						
				4	育児休暇利用率	↗		32.8%	-	-	-	-	38.8%	41%	50%						
	育児に対しての精神的・経済的不安が少なく、親と子ども達が健康に暮らせる	01-01-02 子育て家庭等への支援			1	育児環境が整備され、安心して子育てができると思う人の割合			↗	58.3%	-	67.1%	-	70.6%	-	65%	80%	順調	おおむね順調	3	
	育児相談が気軽にできる環境が整い、地域とともに責任をもって子どもを育てられる	01-01-03 地域における子育て支援の推進			1	※ ファミリーサポートセンターマッチング割合		・算出の値をきちんと明確にするべき	↗	93.5%	95.1%	94.4%	95.8%	85.7%	97.5%	95.0%	100%	おおむね順調		2	・一本で評価するのが難しい。 ・全国平均との比較は? 終結50%がビミョウ...対応が問題かな?
					2	※ 家庭児童相談終結割合	↗		88.3%	98.9%	63.9%	79.2%	65.7%	65.8%	88.0%	88.0%					
	幼稚園・保育園の子育て環境が整い、安心して子どもを預けることができる	01-01-04 幼稚園と保育園が連携した子育て環境の整備			1	※ 幼児教育振興プログラム実施幼稚園保育園数	2	・(施策)01-01-04安心=園での事故数が少なくなる。施策と指標が必要。	↗	10園 (H24年度)	-	-	-	10園	10園	10園	全園 (28園)	順調	おおむね順調	0	
					2	公私立幼・保の教諭・保育士及び園児の小学校訪問等連携交流の実施	↗		-	23園	24園	26園	28園	28園	全園 (29園)	全園 (29園)					
	地域で互いに支えあい知恵を出し合って、誰もが安心して暮らせる	01-01-05 保護や支援を要する児童へのきめ細かな取り組みの推進			1	※ こども療育センターのたけのこ教室の1日当たりの平均利用者数			→	10.6人	10.3人	8.6人	9.1人	7.9人	8.4人	7人以上 10人以下	7人以上 10人以下	おおむね順調		13	・相談が多いのか少ないのか良く分からない!! ・満足度でいけば68.6%の数値はおかしい。
					2	★ 児童発達支援事業(こども療育センター)の利用者の満足度	↗		-	-	-	-	68.6%	(後期計画反映)	(後期計画反映)						
					3	※ 保育園・幼稚園等巡回訪問の1回当たりの平均対象児数	→		3.1人	3.5人	3.0人	3.1人	3.3人	3.1人	3人以下	3人以下					
					4	※ 要保護児童相談・通告件数	→		31件	31件	31件	30件	20件	36件	35件未済	40件未済					
	出産に対しての不安がやわらぎ、だれもが安心して子どもを産むことができる	01-01-06 母子の健康の確保及び増進			1	妊婦健診率	4		↗	76.2% (H22.3)	76.2%	76.9%	76.2%	74.8%	80.0%	78.0%	78.5%	おおむね順調		5	・1歳6ヶ月検診のH25年度の87.8%はどうか?
					2	乳幼児健診受診率[4カ月]	↗		96.4%	98.0%	96.3%	97.6%	97.4%	97.0%	97.5%	98.0%					
					3	乳幼児健診受診率[1歳6カ月]	↗		97.7%	96.6%	96.1%	98.5%	98.6%	97.8%	98.0%	98.5%					
					4	低体重児出生率	↘		10.4%	11.7%	12.1%	10.3%	9.9%	非公表 (H27年5月頃公表)	9.6%	9.1%					

最終目標	基本施策	中間目標	施策	No.	指標名	重要指標	指標改善	方向性	H20 [基準]	H21	H22	H23	H24	H25	中間 (H25)	最終 (H27)	昨年度評価	評価	最終評価	重点化施策	その他 (疑問・意見)	
みんなが安心して暮らせるまち	1・2 高齢者が障がい者などの自立した生活への支援	高齢者が身体的、精神的に健康で安心して生活を送り続けることができる	01-02-01 介護予防の推進と介護サービスの充実	1	※ 特別養護老人ホームの待機者数	1	・家族で介護を担ってる側からの介護サービスの充実を測る指標がほしい。	↘	51人	85人	83人	78人	76人	調査中	70人以内	65人以内	おおむね順調	(黄) (2) 審査基準の問題か健康だから10%台なのか判らない。 (1) 多いしかも目標は0か限りなく0に近い数値にすべきものではない。 (黄) 介護サービス満足の調査回数が少なすぎる。 (黄) 目標値付近だが、数値が増え続けているのが気になる。 (黄) 今後介護を必要とする人々が増え続けたらどうなるのだろうか・・・ (黄) おおむね順調に見えるが、もっと力を入れる余地がある。	やや遅れている	9		
				2	要介護認定率	1		→	16.4%	17.06%	16.94%	17.3%	17.64%	18.53%	18.0%以内	18.0%以内						
				3	介護サービスに満足している高齢者の割合			↗	65.2%	調査を実施していない	68.8%	調査を実施していない	調査を実施していない	調査を実施していない	68.6%	70.0%						
			01-02-02 高齢者が活躍できる場の確保	2	生きがいを持っている高齢者の割合	1	↗	90.1%	-	75.5%	調査を実施していない	77.5%	-	90.0%	90.0%	やや遅れている	(緑) (3) シルバー 率がいいので。 (黄) ボランティア活動をする人の割合は多いほうが良いのか疑問。ボランティアを美化しすぎ？ (黄) 高齢者の生きがいアンケートは低水位すぎる。 (黄) 数値は遅れている。 (黄) もっと生きがいを持ってよいはず・・・。 (黄) 生きがいを確信できない高齢者が数十パーセントいるのは不幸なことだと思う。	11				
				3	シルバー人材センター登録者就業率	2	↗	85.3%	88.9%	90.9%	90.1%	91.1%	92.0%	91.8%	93.0%							
		4		※ ボランティア活動をしている高齢者の割合		↗	41.26%	38.16%	35.63%	30.00%	33.52%	28.10%	35.00%	38.00%								
					5	※ 65歳以上の就労率(参考指標)			↗	-	-	20.43%	-	-	-	-	-					
		年をとっても、障がいがあっても必要に応じて支援や福祉サービスをうけられる	01-02-03 高齢者への生活支援の充実	1	※ 福祉ふれあいホットライン利用者数		・生活支援の充実を測る指標が2項目だけで測るのは、やや強引では？個々の多様性を活かしてないのでは？	→	473	452	482	505	491	500	520	520	おおむね順調	(緑) 順調に向上しているようです。 (緑) 緊急通報装置利用者数増加は、一人暮らし高齢者世帯には良い事だと思う。 (黄) そもそもバスの本数が少ない(とくに山間等の高齢者等にとっては大問題)。もっと有効な指標が必要。 (赤) 高齢者のバスの利用は順調なのか？ (赤) バスが減っている指標として??? 数値上がるの？	遅れている	5		
				2	※ 高齢者バス券の利用率	2		↗	73.5%	71.4%	72.2%	89.8%	76.8%	77.7%	90.0%	90.0%						
		障がい者が自立した生活を実現できる環境がある	01-02-04 障がい者の社会参加と自立への支援	1	障がい者支援施設の利用者数[日中活動系/居住系]		・障害者が普通に健常者を問わずに作れる、もてる仕組み作りを表す指標がほしい。	→	403人 135人	366人 140人	410人 144人	493人 149人	524人 160人	584人 163人	443人 148人	463人 152人	順調	(黄) (2) 思ったほど伸びていない。 (黄) 障害者雇用率がH20から横ばい。目標達成には相当の努力が必要。 (黄) もっと伸ばすべき(順調にもみえるが・・・) (青) 数値的には順調。 (緑) 数値は順調。 ※平均収入額も気になる。 (赤) 障害者の雇用率はこれで良いのか?企業にはもう少し頑張って貰いたい。	やや遅れている	4		
				2	市内企業の障がい者雇用率	4		↗	1.38%	1.59%	1.54%	1.48%	1.54%	1.51%	1.60%	1.80%						
				3	福祉施設から一般就労への移行者数			↗	7人	6人	8人	3人	8人	6人	7人	7人						
				4	福祉施設入所者及び社会的入院者の地域生活への移行者数			↗	5人	9人	6人	0人	3人	5人	5人	H20国策の福祉計画目標値により定める						
				5	★ 障がい福祉サービス利用者の満足度			↗	-	-	-	-	-	-	(後期計画反映)	(後期計画反映)						
		生活に困っている人に必要な保護が行われている	01-02-05 生活困窮者への支援	1	就労支援による就労対象者に占める就労開始率	1	・開始率より、継続率では？ ・就労だけの支援では・・・その人をパーソナル的に支え関わる地域の仕組み作りが必要では？	↗	17.7%	14.9%	17.8%	17.0%	45.2%	41.3%	19.0%	20.0%	おおむね順調	(黄) 割合の変化が気になる目標値はこれで良いのか。 (黄) 目標値そのものが低すぎる？ (緑) 数値は順調。 ※就労後の継続率も欲しいのでは？ (緑) 目標をもう少し高く設定してもよいのでは？ (青) すぐ数値がいいが安定していることも大切。安定して高水準を保てるのか。 (赤) 就労支援の力量が問われる。目標値がおかしい。(低い)	やや遅れている	1		

最終目標	基本施策	中間目標	施策	No.	指標名	重要指標	指標改善	方向性	H20 [基準]	H21	H22	H23	H24	H25	中間 (H25)	最終 (H27)	昨年度評価	評価	最終評価	重点化施策	その他 (疑問・意見)	
※プライマリケアとは、健康や福祉に関わるあらゆる問題を総合的に解決するために行う地域での実践活動	1・3 健康づくりの推進と地域医療の充実	かかり医制度の充実と医療機関の開かれた連携によって、情報提供システムができた適切な医療サービスを受けられる	01-03-01 地域医療の充実	1	人口あたりの医師・歯科医師数	1		↗	202.3人 /10万人	202.3人 /10万人	202.3人 /10万人	202.3人 /10万人	230.8人 /10万人	230.8人 /10万人	205人 /10万人	210人 /10万人	順調	(緑)01-03-01 1~4 全体的に順調。But、4の「地域医療が充実していると思う市民割合」については、疑問。 (緑)数字的には順調に見える。 (緑)数値の上では伸びていてよいのでは？ (緑)01-03-01-4 市民意識調査で「充実していると思う割合」が順調に増加している。 (青)(1)医療医師数多くなりよい。 (青)数値的にはOK。 (青)01-03-01.2 休日当番医院・歯科医院の診療日数。目標72・20→71・20と満たしている。 (青)01-03-01・1 人口あたりの医師・歯科医師数値的には205→230.8と満たしているが、医師と歯科医師を区別しないと内訳が判らない。	おおむね順調	1		
				2	休日当番医院・歯科医院の診療日数		↗	72日 /18日	72日 /18日	71日 /18日	71日 /18日	72日 /20日	71日 /20日	72日 /20日	72日 /20日							
				3	中部病院の患者紹介率・逆紹介率	1	↗	39% -	92% /37%	82% /43%	75% /53%	72% /63%	76% /67%	68% /30%	70% /30%							
				4	地域医療が充実していると思う市民の割合	3	↗	48.0%	-	61.1%	-	67.8%	-	50.0%	55.0%							
	1・3 健康づくりの推進と地域医療の充実	積極的な健康づくりと疾病予防によって充実した暮らしを送ることができる	01-03-02 病気の予防、早期発見、早期治療の推進	1	※ 保険診療に係る保険者負担額の伸び率		↘	-5.1%	2.96%	-0.5%	4.35%	5.49%	1.61%	3.13%以下	3.13%以下	やや遅れている	(緑)01-03-02 1.保健診療に関わる保険者の負担額の伸び率に波がある。2~4 概ね順調。 (赤)(3)下がっているのですが。 (赤)特定検診受診率は別の策が必要では？ (赤)01-03-02 3.各種がん検診受診率目標50→40.5と低い。 (黄)01-03-02-4 H20から5年間数値が横ばいあと2年で目標値まで届くのか？ (黄)特定検診受診率 目標72→41とかなり低い。 (黄)01-03-02-4 H20から5年間数値が横ばいあと2年で目標値まで届くのか？ (黄)目標値に届いていない。 (黄)がん検診もっと受診を増加してほしい。	やや遅れている	13			
				2	※ メタボ対象、予備群の割合		↘	30.5%	29.2%	26.6%	26.3%	27.3%	法定数値未決定	25.0%	24.0%							
				3	各種がん検診受診率	2	↗	40.4%	42.73%	41.88%	40.42%	39.77%	40.05%	50.0%	50.0%							
				4	特定健診受診率	2	↗	41.3%	42.4%	41.2%	41.8%	41.2%	法定数値未決定	72.0%	75.8%							
		01-03-03 市民の健康づくりの推進	1	食生活改善推進員養成数		↗	384人	373人	382人	395人	388人	371人	450人	500人	おおむね順調	(黄)(1)食生活あまり伸びていない水準維持とみるべきか。 (黄)01-03-03-1 推進委員は年々減っていているように見える。目標設定は大丈夫か？ (黄)食改推進員養成数は最終値まで目指せるか？ (黄)食生活で目標値に届いていない。 (赤)数字の推移だけを見れば「おおむね順調」だが、全国の値(21人/10万人)と比較してみると北上市の自作率の高さは驚くに値する。ある意味最も不幸なまちの一つかもしれない・・・ (赤)01-03-04 3.特定検診率 目標72→H25なく。H24~H20まで41と全体的に数値低い。目標値が高いのでは？	やや遅れている	12				
			2	がん患者の在宅死亡割合	2	↘	22.8% [H20年分]	18.1% [H21年分]	16.6% [H22年分]	14.0% [H23年分]	18.8% [H24年分]	19.5%	19.0%	20.0%								
			3	人口当たりの自殺率	2	↘	34.8人 /10万人	39.52人 /10万人	43.06人 /10万人	30.06人 /10万人	31.07人 /10万人	28.75/10万人	32人 /10万人	30人 /10万人								
			4	※ 学校給食の喫食率(小学校)		↗	89.14% [H24年度]	-	-	-	89.14%	89.79%	90.3%	90.5%								
			5	※ 学校給食の喫食率(中学校)		↗	86.65% [H24年度]	-	-	-	86.65%	89.50%	90.3%	90.5%								
		01-03-04 国民健康保険制度の安定運営	1	特定保健指導実施率	1	↗	10.6%	9.4%	41.7%	37.5%	34.8%	法定数値未決定	48.0%	54.0%	おおむね順調	(赤)特定 低いまま横ばい。 (緑)特定検診受診率は何かの策が必要では？ (黄)01-03-04-3 特定検診受診率5年間数値変わらず対策をしなければ目標達成は厳しい？	やや遅れている	0				
			2	※ 保険診療に係る保険者負担額の伸び率		↘	-5.1%	2.96%	-0.5%	4.35%	5.49%	1.61%	3.13%以下	3.13%以下								
			4	特定健診受診率	1	↗	41.3%	42.4%	41.2%	41.8%	41.2%	法定数値未決定	72.0%	75.8%								
		最終目標	基本施策	中間目標	施策	No.	指標名	重要指標	指標改善	方向性	H20 [基準]	H21	H22	H23	H24	H25	中間 (H25)	最終 (H27)	昨年度評価	評価	最終評価	重点化施策
	支えあいのある、前向きに暮らせるまち	共に支えあう地域福祉の推進	身体的・社会的・経済的などあらゆる不安や困難に陥った時に安心して話せる	01-04-01 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり	1	※ 民生委員児童委員の専門部会等研修参加率	1	↗	81.8%	81.4%	81.7%	84.1%	79.6%	81.6%	90%	90%	おおむね順調	(緑)指標の中味がどこまで踏み込んでいるかは疑問。 (緑)徹底の系地はあるが、「おおむね順調」。 (黄)01-04-01-2 災害時要援護者の協力者については、目標値100%にしても良いと思う。早急に対策を講じる必要がある。 (青)(3)福祉的避難所 目標達成3ヶ月設置。大変良いこと。 (青)01-04-01 数値的にいはいはほぼ達成している。	おおむね順調	11		
					2	※ 災害時要援護者のうち地域支援者(協力者)が決まっている人の割合	1	↗	76.3%	65.3%	76.6%	89.5%	88.6%	90.0%	95.0%	95.0%						
					3	障がいの特性に対応した福祉的避難所数		↗	0か所	0か所	0か所	0か所	3か所	3か所	3か所	3か所						
4					★ 社会で障がい者が理解されていると思う人の割合		↗	-	-	50.1%	-	57.7%	-	(後期計画反映)	(後期計画反映)							
5					福祉協力員の活動件数	2	↔	108,933件	104,417件	118,314件	129,354件	126,897件	126,184件	113,000件	115,000件							
01-04-02 地域福祉を担う人材の育成	1	福祉ボランティアとして携わる人の数	3	↗	256人	267人	274人	286人	297人	306人	310人	330人	おおむね順調	(青)上昇しているから良いと思う。 (青)01-04-02 福祉ボランティアとして携わる2の数。ほぼOK。 (緑)(1)順調に増加しているがもっと伸ばしていくべき。 (緑)数字的には順調に見える。 (緑)目標に近づいており順調。	順調	4	・社会福祉協議会ボランティア登録している人数?活動実態も知りたい所です。					

最終目標	基本施策	中間目標	施策	No.	指標名	重要指標	指標改善	方向性	H20 [基準]	H21	H22	H23	H24	H25	中間 (H25)	最終 (H27)	昨年度評価	評価	最終評価	重点化施策	その他 (疑問・意見)	
子どもたちが自ら学びひかり輝く学校教育	特色ある教育の実践と進学の支援により、優秀な人材が生まれている	02-01-01 知・徳・体を育む	1	標準学力検査(NRT)における全国比(小学4年)		・様々な面で県・全国表彰されている児童、生徒の数があってもいい。 ・特色のある教育の指標がほしい。 ・「特色ある教育」を数字で表すことができるのか? ・徳育を測る指標があればよいのに...	↑	109	111	108	110	115	112	111	111	おおむね順調	(緑)小学生の体力は落ちているようだが、それ以外は目標に向かって進んでいるように思う。 (緑)目標値に近づいている項目がほとんど。 (緑)学力は順調。体力は伸びていない。 (緑)最終にむけて中間の数字が近くなっているため。 (青)現状維持ということか? 4.5 これは体育館か?徳育がない。	おおむね順調	6			
			2	標準学力検査(NRT)における全国比(中学2年)	3	↑	100	98	99	101	97	102	102	103								
			3	小学校新体力テスト優秀児童の割合	2	↑	43.3%	40.79%	40.95%	40.8%	44.7%	40.00%	44.0%	45.0%								
			4	※ 学校給食の喫食率(小学校)			89.14% [H24年度]	-	-	-	89.14%	89.79%	90.3%	90.5%								
			5	※ 学校給食の喫食率(中学校)			86.65% [H24年度]	-	-	-	86.65%	89.50%	90.3%	90.5%								
	すべての児童生徒に教育の機会が確保され、安心して学校に行くことができる	02-01-02 児童生徒への支援	1	※ 奨学金の貸与決定率	4	・教育に対する満足度を表すようなデータなり指標があるといい。 ・教育の機会と登校することは等しいのか? ・不登校の数ではなくフリースクールに行っている数とかの指標はどうか。	↑	100% (38人/38人)	100% (46人/46人)	100% (44人/44人)	100% (37人/37人)	100% (23人/23人)	100% (35人/35人)	100%	100%	おおむね順調	(緑)目標値設定に疑問があるが。 (緑)割合だけを見るとおおむね順調なのは... (緑)小学校の不登校の増加が気になるが、おおむね順調。 (青)1が100%なので良いと思うが申請をしていない該当者もいると思う。 2.3は0%にならない項目。今は横ばいなので良いと思う。対策がされているのが気になる。 (黄)各学校からの報告という所に、疑問。本当はもっと多いのではないかと...	おおむね順調	12			
			2	不登校出現率(小学校)	1	↓	0.17% (10人)	0.12% (7人)	0.17% (10人)	0.19% (11人)	0.23% (12人)	0.27% (15人)	0.13%	0.10%								
			3	不登校出現率(中学校)	1	↓	2.79% (83人)	2.36% (66人)	2.28% (64人)	1.71% (49人)	1.62% (47人)	1.62% (46人)	2.20%	2.10%								
	地域・家庭の連携により、子どもたちが生き生きと生きる力を育む学習環境が整っている	02-01-03 学校・家庭・地域が連携した教育の充実	1	学校図書館ボランティアの人数		・地域の教育力を活用できているかどうかの指標があってもよいのでは...	↑	254人	242人	225人	230人	218人	232人	270人	280人	やや遅れている	(赤)減っている。 (赤)ボランティアスタッフの不足が深刻。 募集の仕方などを検討すべきと思う。 (赤)学校、家庭、地域の連携があるとは思えない。(学校と地域活動の温度差が感じられる) (赤)後退している。 (赤)目標値に届いていない。 (黄)地域・家庭との連携を考えいと1.2を見て進んでいないと感じる。 (黄)どの項目の最終にむけては、かなりとおい数字だと思った。	遅れている	8			
			2	小学校におけるスクールガードの人数	↑		887人	679人	543人	481人	499人	570人	950人	1,000人								
			3	※ 放課後子ども教室のボランティア人数	4		↑	100人	92人	104人	60人	56人	59人	100人	100人							
			4	※ 児童の学校図書年間貸出数				40.3冊	51.4冊	52.3冊	54.7冊	59.8冊	67.2冊	-	-							
			5	※ 家庭学習時間平均1時間以上の割合(6年生)				57.0% [H21]	57.0%	-	震災により未集計	68.6%	81.90%	62.0% [H29]	67.0% [H32]							
			6	小中学生向けものづくり人材育成事業受講者数	3		↑	1,135人	644人	943人	1,047人	946人	971人	950人	920人							
	教育環境が整い、児童生徒が安全で安心な学校生活を送られる	02-01-04 教育環境の整備	1	★ 学校施設に対する満足度	2	・安全・安心を表す指標が足りない。	↑	-	-	-	-	-	-	-	-	(後期計画反映)	(後期計画反映)	あ遅れている	(赤)2:変わっていない。更新は? 4:意味がわからない。 (赤)ほとんど進んでいない。最終目標はとどかいのでは... (赤)地場産の利用率が伸びないが残念である。 (赤)あまり変わっていない。 (赤)2.3は現状維持で良い気がするが、4はあげなきゃいけない項目。 (赤)進んでいない。 (黄)中学校の達成校が0校だから...	遅れている	6	
			2	教育用パソコン1台当児童生徒数[小・中]	↓		9.5人 7.9人	9.63人 7.43人	9.58人 7.40人	9.94人 7.53人	9.82人 7.53人	9.65人 7.68人	9.0人 7.0人	6.1人 5.0人								
			3	学校図書館蔵書標準達成校数[小・中]	2		↑	3校 0校	2校 0校	2校 0校	2校 0校	3校 0校	4校 0校	5校 2校	7校 3校							
			4	地場産野菜利用率(学校給食)	1		↑	26.1%	33.4%	29.7%	27.9%	20.3%	16.2%	35.0%	40.0%							

最終目標	基本施策	中間目標	施策	No.	指標名	重要指標	指標改善	方向性	H20 [基準]	H21	H22	H23	H24	H25	中間 (H25)	最終 (H27)	昨年度 評価	評価	最終 評価	重点化 施策	その他 (疑問・意見)
社会教育が力になるまち	2・2 社会教育の充実	より多くの市民が自ら質の高い生涯学習の機会を創出することによって、より豊かな生活を送っている	02-02-01 生涯を通じた学習機会の充実	1	※ 北上市民大学受講者数			↗	878人	1,000人	916人	1,185人	1,173人	1,278人	1,300人	1,300人	おおむね順調	(緑)2は深刻かも。 (緑)2は減っているが事業の工夫によって最終目標に届くのでは。 (緑)数字が伸びていると思うので...ただ、市民大学みも出前にもあまり参加したことがある。 (緑)市民の学習意欲は高まっている。 (緑)2が遅れているが、1.3がよい数値なので。 (黄)③の参加者数が気になる事業略の見直しが必要ではないが。(何年通りの内容では駄目)	おおむね順調	3	
				2	交流センター生涯学習事業参加者数	7	↗	67,709人	63,288人	61,181人	61,361人	66,701人	59,662人	69,000人	70,000人						
				3	生涯学習まちづくり出前講座参加者数	1	↗	9,227人	8,686人	9,378人	12,065人	16,988人	14,754人	9,400人	9,500人						
	市民誰もがさまざまな文化活動に触れる環境が整い、地域の特性を生かした生活を送ることができる	02-02-02 いきいきとした地域社会をつくる社会教育の推進	1	※ 自治公民館生涯学習事業参加者数	4	・「様々な文化」がこの2項目で収まるとは思えない。 ・県の教振運動とリンクした事業があるべきだと思うか。	↗	169,877人 (1館当たり 671.45人) [H22]	-	169,877人 (1館当たり 671.45人)	183,006人 (1館当たり 723.34人)	185,351人 (1館当たり 732.61人)	192,657人 (1館当たり 770.63人)	190,000人 (1館当たり 750.99人)	195,000人 (1館当たり 770.75人)	おおむね順調	(青)むしろ、目標値が低いのでは?? (青)目標値を変更すべき。 (青)順調。 (青)目標値はクリアしている。 (青)数字だけ見ると順調。目標設定は正しいのか...。 (緑)参加者は増える。事業数も増える。最終目標をもっとあげては...? (黄)02-02-01にも関連しますが地域特性を生かした活動がなされて居るか(青少年対策事業について)	順調	3		
			2	※ 地域の教育力向上に係る事業数	3		↗	-	-	-	-	55事業	66事業	33事業	41事業						
	誰もが気軽に社会教育施設を利用し、自らの学習に活用している	02-02-03 社会教育機能の充実	1	※ 図書館入館者数	4	・気軽に利用したいと思う「社会教育施設」が整っているか疑問。	↗	356,686人	341,567人	324,277人	284,426人	336,703人	332,114人	330,000人	350,000人	おおむね順調(図書館)	(赤)減ってる。 (赤)数字が伸びていない。 (赤)基準年より全て後退。 (赤)年ごとにお増減はあるが、いずれも基準よりも減っている。 (赤)少しづつ減っている。 (赤)入館者数に問題有り特に博物館は民俗村を切り離し入館者数を維持できるか? (黄)数字だけでは、よく見えないのですが、あまり増えるようには思えないので...	全て遅れている	12		
				2	市民一人当たりの図書貸出冊数		1	↗	5.5冊	5.34冊	4.73冊	4.49冊	4.76冊	4.76冊	5.8冊						6.0冊
				3	★ 図書館利用者の満足度			↗	-	-	-	-	-	(後期計画反映)	(後期計画反映)						
				4	教育文化施設の利用者数(博物館)		1	↗	25,729人	26,007人	23,699人	14,524人	23,333人	21,412人	26,000人						26,000人
				5	教育文化施設の利用者数(鬼の館)		1	↗	22,838人	21,787人	22,236人	15,268人	18,546人	19,246人	24,000人						25,000人

最終目標	基本施策	中間目標	施策	No.	指標名	重要指標	指標改善	方向性	H20 [基準]	H21	H22	H23	H24	H25	中間 (H25)	最終 (H27)	昨年度評価	評価	最終評価	重点化施策	その他 (疑問・意見)	
スポーツで心と体が元気になるまち	2・3 スポーツの振興	誰もが健康や競技など、それぞれの目的にあったスポーツを、目的にあった指導により実践することができる	02-03-01 スポーツを通じた健康づくり	1	体育施設・学校開放利用回数(市民1人当)	3		↗	7.8回	7.3回	8.3回	7.3回	8.1回	7.8回	8.2回	8.6回	遅れている	(赤)2-3-1-1 伸びていない…。8回くらいで横ばい。 (赤)同上 (赤)2-3-1-2 データがないが2年間で5%しか伸びていない。 (赤)変わっていない。 (赤)限られた人が何度も利用した数字が表れているように思う。 (青)月1以上利用しているのでOK。4人に1人が週1スポーツしてるのでOK。 (黄)目標には遠い。	遅れている	13		
				2	週1回以上スポーツ・運動を行っている人の割合	4		↗	-	-	20.6%	-	25.4%	-	50%以上	50%以上						
		スポーツの楽しさや大切さが広まり、スポーツ人口の拡大とともに、スポーツを通じた市民参加によるまちづくりが促進されている	02-03-02 競技力向上への支援		1	岩手県民体育大会の入賞数(個人・団体/4位以内)	3	・市民のスポーツ大会参加数やスポーツをやっている人の指標(数)などがほしい。 ・一部の競技者を対象とした指標しかない。	↗	77	82	100	116	120	135	85	95	おおむね順調	(黄)4について目標値に対して見込み利用が少ない。 (黄)スポーツ合宿数はもっと増えても良いのでは。負担の少ない合宿をきたい。 (黄)県民体の入賞数は2倍近いが、その他の数値は横ばい…。他県からの合宿と市民が交流できるチャンスがもっとあれば…。 (黄)目標に近づいていない。 (黄)不足。 (緑)国体に向けてもう少し国体に出場する人が増えればよい。 (青)県内外でたくさん活躍している。	やや遅れている	1	
					2	国体出場数			↗	35人	33人	24人	30人	30人	33人	40人	50人					
					3	スポーツ少年団登録者率	1		↗	35.0%	35.9%	35.3%	36.4%	34.7%	33.6%	40.0%	40.0%					
					4	スポーツ合宿数	1		↗	1	3	1	0	0	2	3	5					
	5				※ 市内小中学生の全国大会への出場者数	1	↗		47人	47人	19人	42人	45人	26人	50人	50人						
	誰もが気軽に体育施設を利用し、スポーツライフを楽しんでいる	02-03-03 スポーツ環境の整備・充実		1	スポーツ情報提供数	1		↗	6件	6件	12件	23件	15件	30件	40件	40件	おおむね順調	(青)数値的にOKに見える。 (黄)情報は増えていて良いと思う。利用者数は減っていくのでは…。 (黄)情報が少ないし、利用していないので。 (黄)? (黄)増えたり減ったりしている。 (赤)気軽にやれるスポーツの情報が少ない。(成人の初心者でも入りやすいもの等…) (赤)野球場が少ない!! ※他の市町村よりも…	やや遅れている	10		
				2	体育施設の利用者数	5	↗	492,075人	502,427人	533,443人	576,816人	531,316人	501,474人	510,000人	540,000人							
				3	★ スポーツ環境に満足している人の割合	3	↗	-	-	59.8%	-	64.7%	-	(後期計画反映)	(後期計画反映)							
	価値ある文化が息づくまち	2・4 芸術文化の振興・国際交流の推進	市民誰もがさまざまな文化活動に触れる環境が整い、地域の特性を生かした生活を送ることができる	02-04-01 芸術文化活動の推進	1	市民芸術祭の参加者数(出演者、出品者等)	2		↗	5,797人	6,034人	4,964人	6,341人	8,704人	9,036人	6,800人	7,000人	やや遅れている	(黄)No.1、4 OK。No.2、3 減っている。 (黄)数値設定に疑問。そしてやる気が感じられない。とくに2、3 (黄)詩歌文学館の利用者数の落ち込み具合が大きい。 (黄)さくらホールの利用者数と詩歌文学館の利用者数をくらべると…。 (赤)詩歌文学館の利用者数の減り方が異常。 (赤)詩歌文学館の位置づけがあいまい! 価値が市民に理解されていない。	遅れている	7	
					2	詩歌文学館の利用者数		↗	37,325人	39,971人	35,686人	30,734人	27,330人	27,225人	39,000人	41,000人						
3					詩歌文学館のレファレンス利用数		↗	400件	343件	390件	377件	295件	343件	400件	420件							
4					さくらホールの利用者数	3	↗	261,419人	267,851人	270,186人	279,432人	284,498人	280,274人	268,000人	275,000人							
守り育ててきた民俗芸能や文化財の価値を市民が理解し、次世代につなげることができる		02-04-02 ふるさとの文化財と伝統文化の継承		1	民俗芸能団体連合会への登録団体数	4	・民俗芸能や文化財の認知度がほしい。	↗	78団体	76団体	73団体	72団体	66団体	64団体	78団体	78団体	おおむね順調	(青)団体数では少なくなっているが登録団体の内容がしっかりしたものであれば可と思います。 (緑)数値的にみればいいところだと思う。 (緑)団体数が良くわからない。 (緑)民俗芸能団体の登録が減っているのは問題! (黄)5年間で5件増えた文化財をあと2年でさらに5件!? 団体も減っている…。 (黄)登録団体数の減少が気になる。 (黄)お祭りの時ぐらいしか発表の機会がないような気がする。 (赤)次世代につなげていけない。	おおむね順調	17		
				2	民俗芸能を発表する機会の数	4		↗	32回	39回	49回	51回	64回	53回	52回	54回						
				3	指定文化財件数	1		↗	158件	158件	160件	160件	160件	163件	163件	168件						
さまざまな国際文化に触れる環境が整い、多様な価値観を受容し、さまざまな文化と交流できる人材が育っている		02-04-03 国際化に対応したまちづくりの推進		1	国際交流ボランティア数	4		↗	114件	112件	95件	76件	100件	147件	110件	130件	おおむね順調	(赤)国際理解…が英語圏に限られている。 (赤)数値は不足している。 (黄)外国語案内表記は増やす気があれば増やせるはず。 (黄)? (緑)この5年間で全体的に伸びている。	やや遅れている	8		
				2	公共施設案内板等における外国語案内表記率		↗	1%以下	1%以下	1%以下	1%以下	1%以下	1%以下	5.0%	10.0%							
				3	学校教育における国際理解教育日数(小学校)	1	↗	175回	346回	345回	360回	311回	275回	350回	350回							
				4	学校教育における国際理解教育日数(中学校)		↗	147回	177回	182回	163回	157回	261回	180回	200回							

最終目標	基本施策	中間目標	施策	No.	指標名	重要指標	指標改善	方向性	H20 [基準]	H21	H22	H23	H24	H25	中間 (H25)	最終 (H27)	昨年度評価	評価	最終評価	重点化施策	その他 (疑問・意見)
農・商・工の連携により北上の特色を活かすまち	産業間連携の促進	03-01-01 次世代につながる産業間連携の促進	農業・商業・工業が特徴を活かした連携によって、多様な発展を続け、魅力ある職場が生み出されている	1	農楽工業クラブ加盟数(商工業等事業者数)	1	・3-1-4と3-2-4同一指標はおかしい。3-1-4⇒農商工連携に関する開発件数	↗	33社	71社	84社	85社	86社	85社	50社	55社	やや遅れている	(緑)地域事業が活性化するためにもマッチングは必要。市がコーディネートする役割も大きい。 (黄)この指標では農商・工の連携がいまいわからない。 (黄)目標にはほぼ達しているが、現状で施策に本当に達しているのか。 (黄)農工商の連携の具体的な活動ない。(話し合い) (黄)農商工の連携から生み出す魅力とはのぞまんと思う。 (黄)☆新技術開発件数は、農・商・工連携の中の指標に入れるのは無理。 ・連携重視。農・商・工関連のアイテムに絞る。 (赤)やりたい人だけで盛り上がっている印象がある。連携を強化するといった点、次世代に繋げるといった点からも、もっと様々な手を考えていきたいし、指標も見直したい印象。 (赤)この数値で目標達成に向けて十分な取り組みがなされているとは言えない。	やや遅れている	9	
				2	特産品取扱店舗数(北上コロッケ、桑茶)			↗	46店舗(コロッケ21+桑茶25)	109店舗(コロッケ29+桑茶80)	135店舗(コロッケ45+桑茶90)	249店舗(コロッケ29+桑茶220)	286店舗(コロッケ36+桑茶250)	295店舗(コロッケ35+桑茶260)	71店舗(コロッケ31+桑茶40)	81店舗(コロッケ35+桑茶46)					
				3	産業高度化支援による新規事業等創出件数(累計)	3		↗	1件	5件	5件	6件	7件	8件	8件	10件					
				4	産学連携による新技術・新製品開発件数(累計)	1		↗	0件	2件	4件	5件	6件	6件	7件	10件					
魅力を生み、魅力をつなげる活発なまち	3・2 活気ある商工業と観光の振興	03-02-01 技術力・経営力強化への支援	コスト競争等に負けない独自性のある自立創造型の企業が育っている	1	※ 金型技術研究センターにおける技術相談件数		・金型技術研究センターにおける相談件数はアウトプット件数。範囲が狭い	↗	18件	20件	25件	14件	21件	18件	21件	23件	遅れている	(緑)指標の目標値の決め方に疑問があるが数値上はおおむね順調である。 (緑)具体的なイメージは難しいけど、前進はしているのかなと思った。 (黄)北上市においての技術力がどのように出ているのかわからない。 (赤)コスト競争力 三河地区に比較してまだまだ弱体。 指標名見直要す。 新技術開発体制。アイテム少ない。 (赤)経営力強化支援=企業が育つと結びつけるのは単純すぎ。(売上増=長時間労働の温床にもなる)	遅れている	6	
				2	※ 金型技術研究センターにおいて技術相談を受けて研究に取組んだ件数			↗	2件	1件	2件	1件	2件	2件	2件	2件					
				3	産業高度化支援による受発注成立件数(累計)			↗	1件	8件	10件	15件	15件	15件	16件	20件					
				4	産学連携による新技術・新製品開発件数(累計)	3		↗	0件	2件	4件	5件	6件	6件	7件	10件					
	3・2 活気ある商工業と観光の振興	03-02-02 足腰の強い地域産業構造の構築	多様な産業構造が構築され、安定した産業・雇用形態が形成されている	1	工業製造品出荷額等	4	・企業誘致増により、パート等は増えるかも知れないが、それで果たして"安定雇用"と呼べるか。 ・実態はもう少し多い等。リサーチ回数を増やす。	↗	4,955億円 [H20年 分]	3,640億円 [H21年 分]	4,304億円 [H22年 分]	3,461億円	3,476億円	H26.10月頃に速報公表	5,300億円	5,500億円	おおむね順調	(緑)非正規雇用や職場環境の問題は確かにあるが、まず求人数が前提にないといけない。その面からは向上していると思う。 (緑)指標に沿って評価すると概ね順調。 (黄)3-2-4 地域企業の自動車、半導体、医療分野への新規参入件数少ない。 (データの取り方? H26年 0はおかしい。) (黄)工業団地への誘致企業は増えてきてはいるがまだまだ誘致増やせるのでは? (赤)雇用問題(非正規増など)がこれだけ全国的な課題となっている以上、後の世代のためにも数でなく"質"をもとに判断すべき!!	やや遅れている	7	
				2	北上公共職業安定所新卒者(高卒者)自所受入人数			↗	392人	209人	197人	272人	359人	376人	350人	350人					
				3	誘致企業の数[累計]			↗	191社	192社	196社	200社	206社	212社	203社	210社					
				4	地域企業の自動車・半導体・医療分野への新規参入件数			↗	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	2件					
	3・2 活気ある商工業と観光の振興	03-02-03 活気ある商工業の振興	それぞれの商店が独自の発想と資源の組み合わせにより、魅力ある商店街をつくり出している	1	※ 中心商店街周辺有料駐車場年間利用台数		・全国チェーン以外の分野別店舗数を知りたい。 ・具体的にどれ程の店舗があり、状況がどうなのかといった点もみないと活気も何もイメージできない。	↗	110万台	106万台	103万台	107万台	112万台	112万台	110万台	113万台	順調	(黄)販売額などの数値的なデータは向上傾向に見えるが、チェーン店のような全国規模のお店の流入によるものであり、独自性は失われているように感じる。 (黄)"独自の発想"が派山出ているとは思わない。(若い人少ない) (黄)中心市街地での車通りが多くみえるが、買い物につながっているのか? (赤)さくら野中心で周辺商店街まだまだ活気なし。(商店街抜本的見直し) (赤)指標に現れているのは大規模小売店等によるもので、小規模店、過疎地域店の実態を表していないと思う。	やや遅れている	6	
				2	中心市街地歩行者数			↗	1,939人	1,892人	2,213人	1,805人	1,993人	1,557人	2,100人	2,300人					
				3	市内の商業施設で主に買い物をする市民の割合			↗	93.8%	93.8%	93.8%	93.8%	93.8%	93.8%	94.4%	95.0%					
				4	市内卸・小売の年間商品販売額	1		↗	2,305億円	2,305億円	2,305億円	2,305億円	2,020億円	2,020億円	2,400億円	2,500億円					
				5	※ 中心商店街空き店舗率	2		↘	18.90%	22.30%	23.70%	21.10%	21.80%	23.80%	22.20%	21.50%					
	3・2 活気ある商工業と観光の振興	03-02-04 地域資源を活かした観光の振興	さまざまな資源を活かした、通年型観光の仕組みが構築されている	1	年間観光客数	4	・観光客がどのくらい経済効果を生んだのか指標があってもよいのでは?	↗	1,629千人	1,617千人	1,588千人	1,039千人	1,272千人	1,376千人	1,873千人	1,957千人	遅れている	(黄)"様々な資源"と言うにはバリエーション不足な感じがある。 (黄)通年観光客数まだ少ない。平泉、花巻の温泉等に比較してインパクト少ない。 さくら祭り～芸能祭～スポーツ～温泉(弱い)。 (赤)特産品取り扱い店舗を市内で増やすのも大切ですが、市外、県外にアピールをもっとするべきでは? (赤)"通年型観光として挙げられるのは何か?"と聞かれても、答えが浮かばない。 (赤)通過型観光が多く、周辺地域と比べても埋没している印象である。	遅れている	18	
				2	観光宿泊者数			↗	186千人	186千人	165千人	97千人	114千人	120千人	202千人	216千人					
				3	産業観光客数			↗	30千人	22千人	22千人	16千人	28千人	29千人	50千人	60千人					
4				★ 観光客リピーターの割合		↗		-	-	-	-	-	-	(後期計画反映)	(後期計画反映)						
5				特産品取扱店舗数(北上コロッケ、桑茶)		↗		46店舗(コロッケ21+桑茶25)	109店舗(コロッケ29+桑茶80)	135店舗(コロッケ45+桑茶90)	249店舗(コロッケ29+桑茶220)	286店舗(コロッケ36+桑茶250)	295店舗(コロッケ35+桑茶260)	71店舗(コロッケ31+桑茶40)	81店舗(コロッケ35+桑茶46)						

最終目標	基本施策	中間目標	施策	No.	指標名	重要指標	指標改善	方向性	H20 [基準]	H21	H22	H23	H24	H25	中間 (H25)	最終 (H27)	昨年度評価	評価	最終評価	重点化施策	その他 (疑問・意見)	
農業をしたいと思うまち	農業所得が向上し、新たな就農者が生まれ、安定的な農業経営ができる環境がある	03-03-01 農業の生産性向上		1	ほ場整備率		・次世代育成に係わる施策強化が必要と思う。その研修や事後調査の推移も追っていくべきと感じた。 ・専業農家の数と平均収入を知りたい。	↗	79.2%	79.2%	80.0%	80.0% (H22.3)	80.0% (H24.3)	80.0%	80.9%	81.9%	おおむね順調	(緑)数字の上では順調にしているのではないかと。 (黄)次世代育成が進んでいるかあまりよくわからない。 (黄)若い人の就農できる場の拡大。新農業の「株式会社化」「新農業法人」化 (赤)農業の集約化が進んでいない。指標の設定の見直しが必要か？ (赤)担い手高齢化。 農業所得は向上していない(費用がかかりすぎる) (赤)農業で生計を立てている人が何人いるのか不明。	やや遅れている	3		
				2	水稻直播面積		↗	26.3ha	33.6ha	67.9ha	91.1ha	99.3ha	104.5ha	107.5ha	124ha							
				3	担い手への農地集積率	3	↗	44.8%	45.8%	46.9%	47.9%	50.4%	52.5%	51.5%	52.5%							
				4	※ 野菜等重点振興作目の転作田栽培面積	1	↗	153ha	152ha	149ha	145ha	120ha	119ha	148ha	153ha							
	農業生産力が高まり、農業所得が向上し、北上ブランドの確立とともに、競争力ある産地が形成されている	03-03-02 農産品の高付価値化と新たな流通の开拓			1	農畜産物関係商標登録数		・商標登録された農産物の県外への販売金額を知りたい。	↗	2件	2件	2件	2件	2件	2件	3件	3件	やや遅れている	(緑)数値的に、この色で。ただし、競争力の向上だけで良いと思わない人もいると思う。 (黄)産直の販売所がまだまだ少ないと思う。もっと全体で広げるべきでは？ (黄)北上ブランドの発信力が低い。 (黄)北上ブランドとして、確立されているのは、二子さといのみである。きたかみ牛は出荷数が極端に少ない。 (黄)二子サトイモ、北上牛、直売所、もっと増やしてほしい。更に北上ブランドを増やしてほしい。 (黄)北上ブランドは、まだ身内同士で盛り上がっているだけに感じる。もっと外への発信が必要。	やや遅れている	3	
					2	主要産地直売所販売額(年額)	2	↗	259,027千円	281,984千円	270,822千円	283,693千円	258,684千円	235,598千円	300,000千円	310,000千円						
					3	※ 農協出荷している二子さといの販売金額		↗	83,840千円(1農家当たり583千円)	62,673千円(1農家当たり526千円)	73,646千円(1農家当たり614千円)	76,233千円(1農家当たり636千円)	62,516千円(1農家当たり565千円)	67,811千円(1農家当たり683千円)	83,000千円(1農家当たり730千円)	90,000千円(1農家当たり730千円)						
					4	※ きたかみ牛該当頭数	2	↗	398頭	数値なし	408頭	407頭	476頭	421頭	410頭	415頭						
	市民が農業の大切さを理解し、地域全体で農業を支え、安心安全な食料が提供されている	03-03-03 地産地消の推進			1	★ 市内産の農産物を進んで購入しようとする人の割合	2	・“平民が農業の～”とあるが正直孝人の自分には、この指標を見ても「はあ？」としかならない。判断する上で何をどうしてどうなるか、わかりやすい一般向けの説明もほしい。	↗	-	-	71.6%	-	77.8%	-	(後期計画反映)	(後期計画反映)	やや遅れている	(緑)これからさらに進んでいくと期待できる。(お店での直産物の提供の推進) (黄)産直や北上での野菜販入できる所を増やす。学校給食の利用率が下がっているのは？ (黄)地産地消がまだまだ進んでいない。直売所の活用を活発にさせるべき。 (黄)指標数値のとおり (黄)地産地消の積極推進。野菜農家の拡大。地産地消取り扱い店の拡大。市で支援。(補助金) (黄)全体として。	やや遅れている	10	
					2	地場産野菜利用率(学校給食)		↗	26.1%	33.4%	29.7%	27.9%	20.28%	16.20%	35.0%	40.0%						
					3	主要産地直売所販売額(年額)	4	↗	259,027千円	281,984千円	270,822千円	283,693千円	258,684千円	235,598千円	300,000千円	310,000千円						
	里山・農村などの保全・整備によって、自然との共生を維持することができる	03-03-04 環境保全型農業の推進			1	特別栽培米作付面積(減農薬・減化学肥料による水稻栽培)			↗	733.9ha	737.7ha	645.2ha	597.6ha	601.2ha	522.2ha	610ha	610ha	おおむね順調	(緑)数値は増えている。(兼業が増えている中で) (緑)指標の通り。 (緑)数値の通り。 (緑)数字上ではおおむね順調では？ (緑)数値から、順調。ただし、指標は増やす必要があるかも。 (黄)減農薬作付面積をもっと増やしてほしい。⇒北上ブランド米としてアピール。全体の%が判りにくい。	おおむね順調	1	
					2	農地・水保全活動組織		※	28組織	28組織	28組織	28組織	24組織	25組織	26組織	26組織						
					3	農業用廃プラスチック回収量		↗	75t	75.2t	80t	96t	67t	71t	80t	80t						
	豊かな森林資源が適正に保全され、多様な価値が活用されている	03-03-05 魅力あふれる農山村の確立			2	荒廃農地面積	1		↗	31ha	31ha	47ha	30ha	27ha	14ha	26ha	24ha	遅れている	(青)農地の利用が順調に進んでいるから市民農地も拡大して欲しい。 (青)順調に進んでいるのでは？(自然と農業の確立。) (緑)荒廃農地面積が減少傾向にある。 (黄)数がある＝「魅力ある」と判断はできないと感じる。 ※団体の取り組み内容を確認しないと何がよいかと判断できない・・・ (黄)数値の通り改善は見えているがまだ遅れているのでは。 (黄)数値は改善しているようにみえるが、魅力あふれる農山村といえるのか・・・ (黄)市民農園の拡大により荒廃農地の減少中山間活性につながる(PR必要)。 (赤)中山間地域交流組織件数→少ない。 中山間市民農園箇所⇒まだまだ少ない。(太陽光パネル増加禁止) 新農業法得積設置。	やや遅れている	4	
					3	中山間地域交流取組組織数	3	↗	3組織	4組織	4組織	4組織	4組織	3組織	5組織	6組織						
					4	※ 中山間地域における市民農園設置箇所数(累計)	2	↗	0箇所	0箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	2箇所	2箇所						
					1	人工造林面積		↗	7,990ha (H20.3)	7,990ha (H20.3)	7,990ha (H20.3)	7,999ha (H22.3)	7,999ha (H23.3)	7,999ha (H24.3)	8,020ha	8,040ha						
		03-03-06 森林資源の保全と多様な価値の活用			2	森林保全及び緑化推進関係イベント参加者数		・数値ではなく、行政がどのような取り組みをしているかで判断したい。	↗	830人	950人	1,425人	746人	860人	546人	930人	1,000人	遅れている	(緑)運動公園・河川敷(整備されている) 市民が花いっぱい運動に積極的。 (黄)色々イメージしづらい(正直) (黄)病害虫対策に遅れがみえる。 (黄)森林保全活動もっと活発に。 →市・企業・小～中～高校関係声がけ!!(間伐と植樹とのバランス) (赤)この指標では判断できない。 (赤)イベントへの参加者の減少が著しい。天気はしょうがない。 (赤)イベントなど指標の数値が妥当か疑問がある。 また、他の施策と比べて優先すべきものか？ (赤)遅れているのでは？(民有林の課題が遅れているとされている)	遅れている	7	
					3	※ 除間伐面積		↗	56.5ha	116.4ha	81.5ha	84.5ha	42.8ha	46.2ha	85.0ha	95.0ha						
4					※ 森林病害虫防除面積	4	↘	1,279㎡	1,525㎡ (1,235㎡)	1,812㎡ (1,146㎡)	1,954㎡ (1,019㎡)	1,121㎡	1,239㎡ (725㎡)	1,200㎡	1,200㎡							

最終目標	基本施策	中間目標	施策	No.	指標名	重要指標	指標改善	方向性	H20 [基準]	H21	H22	H23	H24	H25	中間 (H25)	最終 (H27)	昨年度 評価	評価	最終 評価	重点化 施策	その他 (疑問・意見)
仕事と教育が つながり、優秀な人材が生まれ地元産業が発展するまち	雇用環境が向上し、安定した雇用が確保されている	03-04-01 雇用環境の向上		1	北上管内新卒者の当市及び近隣市町への就職内定率	4	・“新卒”だけ“障害者”だけでなく転職者、契約労働者の採用内定状況や離職者数等も踏まえないと、くらしの安心といった点を語る事が出来ないかと判断した。 ・子育て、少子化全てに関わる事項ゆえ、かなり力を入れて取り組むべきでは？ ・北上市内への就職希望者に対する北上管内企業の求人数の比率を示してほしい。	※	66.70%	46.60% (24.1%)	55.90% (25.5%)	62.58% (32.9%)	61.16% (36.7%)	61.00% (28.5%)	65.0%	67.0%	おおむね順調	(緑)一定の数字レベルで推移している。 (緑)北上市内への内定率がさがっているのが気になりますがおおむね順調。 (緑)数値で見ると目標に近づいている。 (緑)生活の要になることなので今後も向上に推移してほしい。 (緑)市内の雇用環境は恵まれていることからおおむね順調。 (黄)北上市内への就職内定率UPのためもう少し高卒内定率を増やした方がいい。(企業集積数多い) (赤)数値からは目標達成に向かっていないと読みとれない。 (赤)様々な課題(過労死や長期間労働・途中採用のきびしさなど)もあり、「くらし直結」するため、良くして判断は断てできない。	やや遅れている	16	
				2	北上市無料職業紹介マッチング数		↑	0件	1件	3件	1件	1件	0件	6件	10件						
				3	市内企業の障がい者雇用率		↑	1.38%	1.59%	1.54%	1.48%	1.54%	1.51%	1.60%	1.80%						
				4	北上公共職業安定所新卒者(高卒者)自所受求人数		↑	392人	209人	197人	272人	359人	376人	350人	350人						
	産業分野で活躍できる人材が育成され活躍することによって、地元産業が発展している	03-04-02 ものづくり人材の育成		1	職業訓練施設等での資格取得者延べ人数		↑	424人	373人	461人	470人	750人	797人	500人	550人	順調	(緑)数値では順調ですが、資格を活かせる場所あるのか？ (緑)特にコンピュータアカデミー就職率は100%を達成したい。 (緑)個人の職業欲が表れてきている。(技術者への道) (黄)資格取得者の数値等は増えているが活躍して産業が貼っているかはわからない。 (黄)北上の産業に直結する人材育成が見えて来ない。 (黄)レベルUP充実を図るため、北上市と県の北上川流域ものづくりネットワーク等と連携等配慮。 (赤)この指標だけで判断したくない。 ものづくり講座受けたらそれがどう利用したか。 就職率はいいけど離職率は？そこを見ないと貼って安定を語れない。 (赤)多くの指標において数値がさがっている。	やや遅れている	10		
				2	北上高等職業訓練校の離職者訓練受講者の就職率		↑	63.0%	61.0%	44.8%	74.5%	67.7%	62.7%	65.0%	70.0%						
				3	技能検定合格者の延べ人数		↑	85人 (H24年度)	-	-	-	85人	75人	85人	85人						
				4	コンピュータアカデミーの就職率		↑	86.4%	97.6%	92.8%	94.8%	97.8%	97.2%	91.0%	100.0%						
				5	小中学生向けものづくり人材育成事業受講者数		↑	1,135人	644人	943人	1,047人	946人	971人	950人	920人						
				6	ものづくり人材育成事業の受講者数(在職者向け)		↑	712人	708人	552人	335人	352人	508人	780人	850人						
	働きやすい良好な就業環境が整っている	03-04-03 勤労者の福利厚生の充実		1	勤労者福祉施設利用者数(3施設)	1	・個々の働きやすさはそれぞれだからこそ各々がワークライフバランスを重視できる風土づくりが、中長期的には必要。時代性に合わせた管理職向けの研修や社会課題、(若者の使い捨てなど)に対する強制力のある取り組み必要と考える。 ・労働者の福利厚生に対する満足度をアンケート調査した方がいい。また、数値では表現しきれない。	↑	76,299人	84,531人	82,453人	81,302人	101,847人	97,531人	84,000人	85,000人	おおむね順調	(黄)中小企業が多いので福祉施設を増やしてほしい。南部工業団地(周辺にも)指標見直し→施設数。 (黄)判断がつかない。「より利用者数が増えていただけるように」。 (黄)数字(人数)を増やすために企業への利用パンフレット等の配布。 (黄)勤労者福祉サービスセンターの取り組みはとても良いと思う。利用しやすい仕組みづくりを考える。 (黄)目標達成と指標がマッチしているとは思えない。また数字も低い。 (黄)勤労者福祉サービスセンターの会員もですか利用できる施設を増やすべき。 (赤)働きやすいというのは個人差があるが全国的課題を踏まえ、もっと厳しい視点で調査すべき(指標が足りすぎる)。 (赤)具体的に積極的な取り組みがされていると読み取れない以上、遅れていると言わざるをえない。	やや遅れている	9	
				2	勤労者福祉サービスセンター会員数	1	・労働者の福利厚生に対する満足度をアンケート調査した方がいい。また、数値では表現しきれない。 ・労働者福祉施設の利用や会員数で働きやすい環境になっているとは思えないので、数値の判断はできないのでは	↑	2,233人	2,234人	2,299人	2,256人	2,229人	2,212人	2,700人	3,000人					
	農業所得が向上し、新たな就農者が生まれ、安定的な農業経営ができる環境がある	03-04-04 農林業の担い手等人材の育成支援		1	新規就農者数	5	・学校やその他の機関から今現在で希望として農業を行いたい数かといった数を知りたい。 ・農業組織や法人の出荷額とかの推移があってもよいかと	↑	10人	12人	11人	15人	15人	18人	15人	15人	おおむね順調	(青)今後も活発に進めて貰いたい！市としても関与したい。 (緑)新規就農増の施策を！ (緑)数値では順調ではないか。他県からの就農者もいるので。 (黄)農業の大型化法人化への道は明るいが農業個人の将来は？ (黄)就農者・高齢化→若年層に以降加速のため、新農業法人立ち上げを若年者がリーダーとなって加速してください。 (赤)農業だけで安定した収入が得られない。新規就農者(若者)が取り組みやすい制度を。 (赤)上と同じ具体的になにをしようかかわからない。逆に暮らしに係わるものなのに何故昨年まで順調とされたのか理解できない。 (赤)しは情報提供に溜まっているとのことだが、もっと積極的な取り組みができないか検討するべきではないかと感じた。	やや遅れている	8	
				2	集落営農組織数		※	20組織	20組織	21組織	21組織	23組織	23組織	23組織	25組織						
				3	農業生産法人数		※	16法人	17法人	17法人	18法人	20法人	21法人	20法人	22法人						

最終目標	基本施策	中間目標	施策	No.	指標名	重要指標	指標改善	方向性	H20 [基準]	H21	H22	H23	H24	H25	中間 (H25)	最終 (H27)	昨年度評価	評価	最終評価	重点化施策	その他 (疑問・意見)	
災害に負けない、治安が良く、安心して住めるまち	4・3 安全・安心な地域社会の構築	市民が高い防犯・防災意識を持って、市民自らが生活を守ることができる環境がある	04-03-01 総合的な防災対策の推進	1	自主防災組織における防災訓練等の実施率	2		↗	10%	22%	38%	43%	45%	21% (20組織)	70%	100%	やや遅れている		やや遅れている	16		
				3	※ 危険区域、避難場所、避難ルートを知っている市民の割合		↗	-	-	-	-	-	-	-	-	-						100%
				4	※ 自主防災組織行動マニュアル設定組織数		↗	-	-	-	-	-	未調査	-	-	-						100% (自主防災組織数94団体)
				5	※災害時要援護者のうち地域支援者が決まっている人の割合		↗	76.3%	65.3%	76.6%	89.5%	88.6%	90.0%	95.0%	95.0%							
		防災のための組織・連携構築と、災害に強い施設設備の充実によって市民の生活を守ることができる	04-03-02 災害に強いまちづくりの推進	1	耐震診断実施数[累計]	1		↗	170	185	198	214	227	229	265	305	おおむね順調		順調	4		
	2			耐震改修実施数[累計]		↗	3	7	12	14	17	19	27	37								
	3			災害に強いまちづくりに対する市民満足度(6段階評価)	1	↗	3.722	-	3.855	-	3.953	-	増加	増加								
	4			※ 小中学校の耐震化率		↗	72.9%	94.9%	95.8%	97.4%	97.4%	97.4%	96.7%	100.0%								
		04-03-03 消防力の充実	1	消防水利の充足率	2		↗	81.7%	81.77%	82.06%	82.27%	83.93%	84.02% (2,024基)	83.0%	83.9%	おおむね順調		おおむね順調	4			
	2		消防団員の確保率		↗	88.3% (1,003人)	90.31% (1,027人)	90.14% (1,023人)	87.58% (995人)	88.12% (1,001人)	88.56% (1,006人)	92% (1,045人)	100% (1,136人)									
	3		救急救命の講習受講者数	1	↗	3,407人 (H22.3)	3,407人	3,754人	4,088人	3,952人	3,904人	3,400人	3,400人									
		04-03-04 交通安全対策の推進	地域・家庭・学校などが連携し交通事故のない市民誰もが安心して安全に住めるまちになっている	1	※ 危険箇所減少数(年間)		↗	60箇所	50箇所	50箇所	40箇所	50箇所	62箇所	50箇所	50箇所	遅れている		やや遅れている	4			
	2			交通事故(人身)発生件数		↘	370件	270件	340件	314件	275件	249件	260件以下	255件以下								
	3			交通安全教室啓蒙活動への市民参加		↗	12,369人	14,322人	15,994人	14,658人	14,679人	15,190人	17,000人以上	17,000人以上								
	4			飲酒運転検挙者数	2	↘	39人	23人	16人	25人	19人	28人	16人	12人								
		04-03-05 防犯対策の推進	地域・家庭・学校などさまざまな防犯体制の連携によって、犯罪のない市民誰もが安心して安全に住めるまちになっている	1	犯罪件数	1		↘	872件	767件	715件	581件	659人	590件	650件以下	580件以下	やや遅れている		おおむね順調	8		
	2			青少年の犯罪件数	1	↘	55件	45件	43件	27件	42人	34件	27件以下	21件以下								
	3			侵入窃盗における無施錠被害の割合		↘	63.8%	59.0%	70.0%	50.7%	62.9%	64.9%	55.0%	50.0%								
	4			安全に安心して暮らせると思う市民の割合		↗	72.0%	-	76.6%	-	85.3%	-	80%以上	80%以上								
	04-03-06 市民相談の充実	地域・家庭・学校などさまざまな防犯体制の連携によって、犯罪のない市民誰もが安心して安全に住めるまちになっている	1	消費生活相談件数		→	700件	665件	509件	356件	444件	576件	500件	400件	おおむね順調		おおむね順調	0				
2			出前講座等による啓発活動件数	2	↗	29件	30件	30件	26件	31件	46件	40件	60件									

最終目標	基本施策	中間目標	施策	No.	指標名	重要指標	指標改善	方向性	H20 [基準]	H21	H22	H23	H24	H25	中間 (H25)	最終 (H27)	昨年度評価	評価	最終評価	重点化施策	その他 (疑問・意見)	
ユニバーサルデザインの実現されたまち	5・1 快適な居住環境の形成	05-01-01 快適な住環境の整備	身体的、社会的などの背景が異なる全ての市民が不自由なく社会サービスを受用できる	1	市の公共施設バリアフリー設置割合(入口用スロープ、身障者用トイレ、身障者用駐車スペースのいずれか設置)			↗	67.9%	67.9%	72.8%	73.3%	73.6%	77.2%	69.0%	90.0%	おおむね順調	(青)順調だ(目標を達成) (青)%が上がってる。 (青)目標値に達していれば充分。(市民の税負担もあるから) (青)項目は順調。追加目標の設定。→満足度半分 ずれあるかも。 (青)目標達成済み。 (緑)データがある分は目標達成。	順調	9	・ユニバーサルデザイン←内容が合っていないのでは?バリアフリーぐらい。 ・空家の状況対策	
				2	歩道整備率	2	↗	13.65%	13.79%	13.96%	14.08%	14.10%	14.14%	14.10%	14.14%							
				3	みちづくり支援事業数		↗	0	0	0	3カ所	3カ所(累計6カ所)	3カ所(累計9カ所)	9カ所	15カ所							
				4	★ 市内の道路環境が歩きやすいと思う人の割合		↗	-	-	58.6%	-	56.5%	-	(後期計画反映)	(後期計画反映)							
				5	※ 市営住宅入居率		→	89.8%	91.1%	92.1%	91.1%	90.1%	86.7%	90.0%	90.0%							
				6	※ 住宅団地分譲率		→	22.86%	26.43%	27.86%	25.94%	35.94%	40.00%	35.44%	41.1%							
				7	※ 市営住宅水洗化率		↗	62.8%	62.8%	62.8%	65.0%	67.58%	71.25%	69.5	73.6%							
				8	快適な居住環境の形成に対する市民満足度	3	↗	3.865 [H24]	-	-	-	3.865	-	増加	増加							
				9	耐震診断実施数[累計]		↗	170	185	198	214	227	229	265	305							
				10	耐震改修実施数[累計]		↗	3	7	12	14	17	19	27	37							
	愛着と誇りを持てる良好な景観が受け継がれている	05-01-02 美しい景観を守り、創り、育てる	2	・景観指定地の活用。行事など「創り、育てる」の指標。	1	養成した景観人の数[累計]			↗	0人	80人	120人	120人	154人	178人	160人	200人	順調	(青)順調。目標に達している。 (青)目標を大幅に達成。 (青)順調。項目4はもう不要では。 (青)目標に達している。 (青)目標達成済み。 (青)景観資産が増えている。	順調	12	・景観指定地の活用・行事など「創り・育てる」
					2	※ 景観学習に参加した児童・生徒数[累計]		↗	0人 [H21.3]	66人	165人	257人	438人	670人	600人	840人						
					3	きたかみ景観資産の認定数[累計]	2	↗	0[H21.3]	52	75	84	91	101	80	100						
					4	届け出される行為が基準に合致している割合		↗	22から実施	-	100%	100%	100%	100%	100%	100%						
					5	★ 将来残したい魅力ある景観があると思う人の割合	4	↗	-	-	78.7%	-	77.5%	-	(後期計画反映)	(後期計画反映)						
	身近に自然とふれあえる環境が整備され、緑豊かなまちが形成されている	05-01-03 緑のまちづくりの推進	2	・緑化に取り組む市民の数	1	※ 花いっぱいコンクール参加団体数			↗	70団体	80団体	75団体	71団体	73団体	62団体	70団体	70団体	おおむね順調	(青)順調。団体→人数の増減は? (緑)おおむね順調。(花いっぱいの参加が減っている。) (緑)若干目標値に達していないがおおむね順調。 (緑)いちぢるしい減少がないため。 (黄)横ばい。(下廻る) (黄)コンクール参加団体減少。目標不達成も。	やや遅れている	4	・管理しなければならぬものをつくるべきなのか? ・どれを重点的に誰が管理するのか? ・緑化に取り組む市民の数。
					2	※ 花苗配布団体数		↗	228団体	223団体	223団体	226団体	227団体	220団体	230団体	250団体						
					3	市民一人当たりの都市公園面積	2	↗	13.12㎡	13.13㎡	13.20㎡	13.48㎡	13.31㎡	13.34㎡	15.20㎡	15.51㎡						
					4	緑地の確保目標量	2	↗	35,667ha	35,672ha	35,679ha	35,682ha	35,681ha	35,681ha	35,686ha	35,700ha						

最終目標	基本施策	中間目標	施策	No.	指標名	重要指標	指標改善	方向性	H20 [基準]	H21	H22	H23	H24	H25	中間 (H25)	最終 (H27)	昨年度評価	評価	最終評価	重点化施策	その他 (疑問・意見)		
持続可能な公共サービスが享受できるまち	暮らしを支える上下水道の充実	生活と産業を支える安定した上下水道サービスが継続的に行われている	05-02-01 安全・安心な給水の確保	1	給水管の事故割合	2		↘	5.8‰	5.5‰	4.19‰	5.57‰	4.8‰	5.4%	2.9‰	2.0‰	おおむね順調	(黄)給水管の事故割合が進展していない。	やや遅れている	5	・商品サービスとしての水道(上下水)なので事業体の責任である。 ・どちらも重点的。市民の目標が評価できる指標を残すべきだ。		
				2	※ 水質に対する苦情割合	2	↘	3.98‰	3.30‰	1.55‰	1.51‰	1.27‰	0.78‰	1.40‰	1.20‰								
		下水機能の整備・利活用がされ、快適になっている	05-02-02 適正な汚水処理の推進	1	汚水処理水洗化率	1	↗	80.2%	81.5%	84.6%	86.4%	87.8%	88.2	84.6%	86.9%	おおむね順調	(緑)目標値に外して若干浄化槽普及が遅れている。やや順調。 (緑)全体的に順調な数になっている。 (緑)浄化槽普及率? (青)合併浄化槽以外順調→予算増。 (青)中間目標値達成が多くおおむね順調。 (黄)給水管の事故割合が進展していない。	おおむね順調	5	・わかりやすい指標に。 ・全戸数に対する状況化率。			
				2	汚水処理普及率	1	↗	73.9%	75.4%	77.7%	78.7%	78.9%	79.3	76.2%	77.1%								
				3	合併浄化槽普及率	3	↗	5.3%	6.9%	6.6%	6.6%	6.8%	6.6	7.3%	8.0%								
				4	※ 汚水処理接続率(世帯)		↗	78.5%	80.3%	83.8%	85.4%	87.4%	87.7	88.4%	91.4%								
				5	河川・ダムの水質に係る環境基準適合率		↗	93.2%	92.7%	92.3%	92.7%	91.5%	県データ未公表につき未記入	98%	100%								
		持続可能な公共サービスが享受できるまち	道路・情報ネットワークの充実	交通拠点との効率的な道路の整備によって生活・産業を支える道路ネットワークが構築されている	05-03-01 道路交通ネットワークの充実	1	市道改良率	3		→	56.9%	57.3%	57.8%	58.1%	58.2%	58.3%	58.6%	59.4%	やや遅れている	(黄)25年の中間数に対してやや遅れている。 (黄)やや遅れている。 (黄)数値は上昇して改善傾向→但し目標未達成。 (黄)目標に届かなかった。 (黄)数値未達。やや遅れている。 (黄)目標値を上げたため、目標値に届かなかった。	やや遅れている	8	
						2	市道舗装率	1	→	51.4%	51.7%	52.1%	52.4%	52.6%	52.6%	52.9%	53.6%						
				効果的な除雪や道路補修により、安全な道路環境が構築されている	05-03-02 道路環境の整備	1	道路管理に関する苦情等の世帯数に対する件数割合	3	↘	1.3%	1.25%	1.19%	1.23%	1.13%	1.26% (448件)	1.1%	1.0%	やや遅れている	(黄)事故件数増。 (黄)事故が増えている。 (黄)事故件数の増。 (黄)事故 やや遅れ。 (赤)遅れ→事故原因増ロードヒーティング。 (赤)件数が多い。(事故)	やや遅れている	8		
2	道路除雪に関する苦情等の世帯数に対する件数割合						↘	1.50%	1.57%	4.44%	1.60%	2.23%	1.31% (466件)	1.3%	1.2%								
3	※ 橋梁長寿命化修繕について目標年度までの計画修繕橋梁数に対する実施済橋梁数進捗率					1	↗	16.7% [H25年度]	-	-	-	-	16.7% (1橋)	16.7% (1橋/6橋)	100.0% (6橋/6橋)								
4	※ 幹線道路維持補修について目標年度までの計画修繕延長に対する実施済延長進捗率					1	↗	18.4% [H25年度]	-	-	-	-	18.4% (2.4km)	12.5% (1.6km/12.8km)	100.0% (12.8km/12.8km)								
5	※ 道路管理瑕疵による事故件数						↘	0件	1件	0件	2件	5件	11件	0件	0件								
高度情報化社会が実現しているまち	高度情報網を使ったサービスによって、市民が生活機能の維持・充実している			05-03-03 情報格差の解消	1	高度情報サービス整備率(モバイル)		↗	99.9%	99.9%	99.9%	99.9%	99.9%	99.9%	99.9%	99.9%	100.0%	おおむね順調	(青)目標達成。 (青)ほぼ100%達成。 (青)数値が良。 (青)整備率高い。 (青)順調。目標クリアー。 (青)数値は順調。	順調	2		
					2	高度情報サービス整備率(BBゼロ地域)		↗	98.6%	98.66%	99.78%	99.78%	99.78%	99.78%	99.9%	100.0%							
				05-03-04 情報通信技術の活用	1	※ 行政手続きのオンライン化推進状況	3	↗	1% (2,859件/498,832件)	10% (1,865件/19,622件)	15.3% (5,164件/33,688件)	31.2% (37,200件/119,216件)	30.7% (37,385件/121,780件)	30.7% (38,109件/124,146件)	40% (52,800件/132,000件)	45% (60,750件/135,000件)	やや遅れている	(赤)目標に対し横ばい! (赤)遅れすぎ→目標との差大→クリアできるか? (緑)利用件数増。 (緑)オンライン化が遅れている。 (緑)利用者の増。 (黄)目標値に達していない。	遅れている	5	・指標がわかりにくい。		

最終目標	基本施策	中間目標	施策	No.	指標名	重要指標	指標改善	方向性	H20 [基準]	H21	H22	H23	H24	H25	中間 (H25)	最終 (H27)	昨年度 評価	評価	最終 評価	重点化 施策	その他 (疑問・意見)	
みんなで支える交通サービスのあるまち	5・4 みんなで支える公共交通体系の構築	05-04-01 地域の実情に応じた公共交通体系の構築	持続可能な公共交通と地域での補完的交通により、市民誰もが快適に生活できる	1	※ 路線バス1日あたり利用者数			※	2,665人 [H19]	2,374人 [H20年度]	2,268人 [H21年度]	2,027人 [H22年度]	1,863人 [H23年度]	1,821人 [H24年度]	2,000人	2,000人	やや遅れている	(赤)路線バスの利用状況が悪い。 (緑)北上駅の利用者増。支線交通の増。 (緑)目標を達成。やや順調。 (緑)利用しやすいと思う割合増えている? (黄)利用者の要求を満たしているか?ベンチマーク設定。帯広とか。 (黄)目標に対して、やや遅れている。	やや遅れている	16		
				2	※ 地域住民を支える支線交通の路線数	4		※	0	0	1	2	6	6	6	6						
				3	地区の環境で、公共交通が利用しやすいと思う市民の割合	1		↗	43.2%	-	48.5%	-	49.1%	-	55.0%	70.0%						
		05-04-02 公共交通の利用促進		1	北上駅1日あたり利用者数				↗	3,730人 [H19]	3,678人 [H20年度]	3,445人 [H21年度]	3,467人 [H22年度]	3,557人 [H23年度]	3,747人 [H24年度]	3,700人	3,700人	やや遅れている	(黄)減少している。やや遅れている。 (黄)利用者増化へのアピール。 (黄)人数だけでは?ややおくれ。 (黄)路線バス利用者減。 (黄)バスの利用者の減(運転のできる元気な高齢者が増えているせい?) (赤)路線バスの利用状況が悪い。盛岡(100円バス)と比べるとかなり遅れている。	やや遅れている	2	
				2	路線バス1日あたり利用者数	4		↗	2,665人 [H19]	2,374人 [H20年度]	2,268人 [H21年度]	2,027人 [H22年度]	1,863人 [H23年度]	1,821人 [H24年度]	2,000人	2,000人						
		最終目標	基本施策	中間目標	施策	No.	指標名	重要指標	指標改善	方向性	H20 [基準]	H21	H22	H23	H24	H25	中間 (H25)	最終 (H27)	昨年度 評価	評価	最終 評価	重点化 施策
コンパクトシティによる持続可能なまち	5・5 総合的・計画的な土地利用	05-05-01 自然と都市の調和の取れた計画的なまちづくりによって持続可能な都市構造になっている	自然と都市の調和の取れた計画的なまちづくりによって持続可能な都市構造になっている	1	市の土地利用制限について「現状程度の制限で十分」と考える人の割合			↗	52.0%	-	58.5%	-	74.0	-	60.0%	75.0%	※評価できない	(黄)減少(横ばい)やや遅れている。 (黄)目標達していないが持ち耐えてる。 (黄)評価できない住み続けたいは評価。 (黄)目標達成していない。 (赤)土地利用制限→現状の後追いに見える。 その他は青。 (緑)住み続けたいと思っている人が増加傾向。	やや遅れている	12	・高校生の約4割は「住みたくない」「どちらかといえばすみたくない」→なぜ4割も...もっと深掘って考えるべき。 ・地域別アンケート意識調査世代別とかも... ・コンパクトシティにあった指標の全面改善。 ・コンパクトシティになりえない地区もある。	
				2	農業振興地域の面積(農用地区域/農振白地区域)			→	8,301ha 14,603ha	8,141ha 14,763ha	8,141ha 14,763ha	8,143ha 14,712ha	8,142ha 14,713ha	8,142ha 14,713ha	8,300ha 14,600ha	8,300ha 14,600ha						
				3	これからも北上市に住み続けたいと思う人の割合	3		↗	87.2%	-	89.0%	-	89.6%	-	88.5%	90.0%						
				4	★ 居住地区から中心市街地や病院などの公共施設に行きやすいと思う割合	2		↗	-	-	67.8%	-	62.9%	-	(後期計画反映)	(後期計画反映)						

最終目標	基本施策	中間目標	施策	No.	指標名	重要指標	指標改善	方向性	H20 [基準]	H21	H22	H23	H24	H25	中間 (H25)	最終 (H27)	昨年度評価	評価	最終評価	重点化施策	その他 (疑問・意見)
多様な主体が協働するまち	6・3 市民・企業と行政の協働体制の構築	06-03-01 協働の定着と拡充	市民・企業・行政がそれぞれの立場を理解し、責任と役割のもとに、互いの長所を活かした協働ができる	1	市が行っている協働事業一覧に掲載されている活動の数	1	・6-3協働つながり→6-1に入れたら?	↗	26件	35件	51件	51件	49件	71件	27件	29件	順調	(青)実績の数が3項目共に順調。 (青)高い指標値で安定しているから。 (青)6-3 協働。市の浸透している数値となっている。 (青)地域貢献活動。協働事業がUPしている。 (緑)全体にやや順調。 (緑)数値が順調。センター仲介減? (緑)6-3 実績はおおむね見られる。	順調	3	
				2	地域貢献活動企業褒賞への情報提供事業数	5		↗	167件 [H20.8]	295件 [H21.8]	295件 [H22.8]	279件 [H23.12]	270件 [H24.12]	298件 [H25.12]	300件	300件					
				3	市民活動情報センターが仲介した協働事業マッチング件数			↗	13件	19件	18件	22件	18件	17件	15件	15件					
何のために、誰のために」をよく話し合うまち	6・4 信頼ある開かれた行政の推進	06-04-01 情報公開の推進	みんなで情報共有し、一緒に話し合える場があり、市民が共感をもつ公的サービスが実現出来ている	1	ホームページへのアクセス件数	2	・調査スパンが長すぎるのでは? ・アンケート調査でなく実数でわかるものを。 ・HPコンテンツ数維持	↗	291,677	638,867	728,170	732,994	771,247	767,739	720,000	760,000	順調 ↓ やや遅れている	(青)アクセス数は既に達成している。 (青)ホームページ数が改善によりUPしている。 (緑)6-4実際は別にして、数字はよい。 (緑)数値が順調だが…。 (緑)ホームページアクセスの高止まり(意識調査は次をみたい) (緑)HPのアクセス数は順調であるが、2、3項は“4”に近い数字がほしい。 (緑)HP改善	おおむね順調	5	
				2	(参考)透明性の高い行政情報の提供に対する市民満足度(6段階評価)			↗	3.518	-	3.604	-	-	-	増加	増加					
				3	信頼ある開かれた行政の推進に対する市民満足度	4		↗	3.892 [H24]	-	-	-	3.892	-	増加	増加					
		06-04-02 広聴活動の充実	1	市政座談会の参加者数(世帯数のうちの割合)	4	・16地区のセンター意見を置く。 ・固定メンバーでなく、新しい人がきやすい仕掛けを	↗	6.2%	7.2%	5.5%	6.0%	4.8%	5.4%	6.5%	6.7%	やや遅れている	(黄)市政座談会参加割合の低下。やや遅れている。 (黄)目標値も低い、それにもまだ届いていない。 (黄)数値が停滞。 (黄)市、地域のPR不足 (黄)座談会の出席者数が下がっている (赤)参加数 参加していない (赤)参加割合の低さ	やや遅れている	10		
			2	信頼ある開かれた行政の推進に対する市民満足度	2		↗	3.892 [H24]	-	-	-	3.892	-	増加	増加						
		06-04-03 行政評価の推進による情報共有	1	評価結果公表ホームページ閲覧件数	2	・評価→課題 市民と行政の共有する情報 ・情報数、出してる数≠見る数	↗	629件 [H22.3]	629件	472件	1,047件	1,929件	1,814件	700件	800件	順調	(青)外部評価制度は優れている。順調。(未来創造会議欠席→ごめんなさい) (緑)多くの、多様な目視で評価を行っているため (緑)おおむね順調になっている (緑)未来創造、外部評価数値がUP (緑)全体でやや順調か (緑)内容は問わずに、外部評価が達成されている (緑)評価おおむね順調	おおむね順調	8		
			2	※ 市民参加型評価の延べ参加者数[累計]			↗	123人 [H24]	-	-	-	123人	88人	240人	480人						
			3	※ 外部評価の実施割合(基本単位)[累計]	1		↗	7.7% [H23]	-	-	7.7%	19.2%	30.8%	30.8%	53.8%						
			4	※ の単年度における達成率	3		↗	69.9% [H23年度]	-	-	69.9%	83.1%	80.7%	80.0%以上	80.0%以上						

最終目標	基本施策	中間目標	施策	No.	指標名	重要指標	指標改善	方向性	H20 [基準]	H21	H22	H23	H24	H25	中間 (H25)	最終 (H27)	昨年度評価	評価	最終評価	重点化施策	その他 (疑問・意見)		
効果的な行政運営と強固な財政基盤の構築	6・5 効果的な行政運営と強固な財政基盤の構築	優先度と市民ニーズが反映され、公共サービスを継続的に提供できる財政基盤が構築されている	06-05-01 効果的かつ効率的な行政経営の推進	1	庁内の人材を活用した研修の実施回数			※	185 [H22.3]	185	134	213	212	207	231	278	おおむね順調	(黄)職場の実参加率が低い (黄)3の参加率が低下傾向 (黄)業務改善減になっている。なぜ。 (黄)やや遅れ。改善運動の参加率が下がっている。 (黄)業務改善の参加が減ってきている(継続しているものはないのか?) (黄)業務改善の参加率が落ちている (黄)庁内研修頑張ってる	やや遅れている	3			
				2	住民千人当たり職員数(普通会計)		※	6.29人	6.14人	6.11人	6.11人	6.07人	6.15人	6.00未満	6.00未満								
				3	業務改善改革運動参加率(職場)[単年度]		↗	67.6%	57.4%	40.7%	79.7%	65.1%	50.9%	80.0%	100.0%								
				4	(参考)行政サービスの改善に対する市民満足度(6段階評価)	1	↗	3.475	-	3.516	-	-	-	増加	増加								
				5	効果的な行政運営と強固な財政基盤の構築に対する市民満足度(6段階評価)	3	↗	3.842 [H24]	-	-	-	3.842	-	増加	増加								
				6	※ 一件500万円以上の入札における一般競争入札導入率(条件付)		※	22.3% [H22年度]	-	22.3%	33.3%	40.0%	32.7%	45%	70%								
		06-05-02 財政健全化の推進	1	将来負担比率	4	↘	206.2%	189.6%	157.5%	159.2%	130.5%	124.3%	180.0%	160.0%	順調	(青)全ての数値基準を満たしている (緑)負担比率が右肩下がり (緑)おおむね順調 (緑)下降傾向にあるため (緑)がんばっているようです (緑)財政良い方向に行っている (緑)順調である	順調	2					
			2	実質赤字比率		↘	0%以下	0%以下	0%以下	0%以下	0%以下	0%以下	0%以下	0%以下									
			3	連結実質赤字比率	1	↘	0%以下	0%以下	0%以下	0%以下	0%以下	0%以下	0%以下	0%以下									
		06-05-03 公営企業の効率的運営の推進	1	水道事業会計経常収支比率		↗	111.0%	108.1%	108.8%	107.3%	108.0%	103.4%	110.0%	110.0%	おおむね順調	(青)数字がUPしてきている(下水道) (青)余資運用しているのですから順調 (青)順調である (青)順調 企業会計の意識導入要注意 行政サービス限界づくり (緑)おおむね順調 (緑)おおむね順調 (緑)がんばっている。が、経営は一寸先は光が闇なので抑え目に	順調	1					
			2	下水道事業会計経常収支比率	4	↗	81.9%	103.3%	99.6%	90.1%	99.3%	132.2%	92.5%	95.4%									
		06-05-04 安定した財政基盤の確立	1	自主財源比率	3	↗	56.8%	49.9%	36.1%	45.7%	48.7%	51.1%	57.0%	57.5%	おおむね順調	(緑)おおむね順調 (緑)少しずつ良くなっている。1、2 (緑)自主財源比率増加。経常収支比率傾年。 (黄)1、2がまだ目標に届いていない。 (黄)やや遅れている (黄)公債費比率の上昇傾向が気になるから (黄)自主財源率と公債率が完全達成するまではキビシク見るべき	やや遅れている	16					
			2	経常収支比率	1	→	86.3%	82.9%	79.6%	84.5%	83.5%	85.8%	83.0%	80.0%									
			3	実質公債費比率	2	↘	14.7%	12.7%	12.5%	14.3%	15.9%	16.8%	18.0%未満	18.0%未満									
		最終目標	基本施策	中間目標	施策	No.	指標名	重要指標	指標改善	方向性	H20 [基準]	H21	H22	H23	H24	H25	中間 (H25)	最終 (H27)	昨年度評価	評価	最終評価	重点化施策	その他 (疑問・意見)
		広域行政の推進	6・6 広域行政の推進	国・県・他市町村と効率的な役割分担の仕組みが構築されており、効果的な公共サービスが実現している	06-06-01 広域行政の推進	1	近隣自治体と連携した効果的かつ効率的行政運営			↗	一部事務組合等による広域行政の取り組み	-	-	-	-	-	各種協議会等を通じた地域連携のありかたの検証	新たな仕組みの構築	おおむね順調	広域行政のとりくみが増えているから連携は進んでいると思う。 -指標はできていないが動きはあるため。 -水道、連携済み。ゴミ進行中。おおむね順調。 -広域連携すればよいというものなのか。ゴミはエネルギー資源なのに、「熱」の利用が考えられなかった。 -く、くるしい・・・でも「ゴミはエネルギー資源～」の意見に深く同意です。より細分化してとらえる！ -個々の内容が良く知らされていないのに評価は不可能である。 -効果・効率が不明なのでわからない。 -取り組みについては評価できるが、効率的については不明なので評価できない。	やや遅れている	9	
						2	※ 市長会等への提言数		※	4	4	6	8	8	8	8							